

～ 令和6年11月8日（金）大阪市立西中学校～

今回は大阪ドームのすぐ傍にある大阪市立西中学校にて職業講話（※）を実施しました。講話は2回実施し、計10名に参加頂きました。（魅力的なお仕事をされている他社様が名を連ねる中、当社のお話を聞きたいと希望してくれた皆様に感謝申し上げます。）

講話テーマは「インフラ整備と建設コンサルタント」で、防災教育出前講座で使用しているジオラマ模型や水害シミュレーションゲーム「オソレル」（自社開発）を用いた水害の疑似体験や、西中学校の近くにあり当社が設計した「道頓堀川水門」の説明などを交えながら、建設コンサルタントの仕事内容と、仕事の意義や仕事に対する思いについて各回約40分で説明しました。

生徒のみなさんは、インフラやカーボンニュートラルなど普段聞きなれない単語も出てくる中、真剣に話を聞いて下さいました。

最後に感想として、「道頓堀川水門は、あるのは知っていたけど、何であるのかとか、誰が作ったのかとか全然知らなかったけど、それが分かったのが良かった。」、「私たちが安全に暮らせるのは、こういうお仕事をしている人がいるからだと分かった。縁の下の力持ちだと思った。」などの声を頂き、建設コンサルタントの仕事内容を少しでも理解頂けたのかなと考えています。

今回の職業講話の目的である「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる。」事の一助になれたのであればとても嬉しいです。

（※）弊社は令和6年7月より、Osaka city Education Network（OEN [オーエン]）に登録されております。これは大阪市教育委員会事務局総合教育センター様により設立されたもので、大阪市の教育方針に沿った協力ができる企業や大学等によるネットワークを通して、教職員の研修・研究の支援や、出前授業・施設見学などを、多様な企業や大学などが学校園と連携して実施するものです。

弊社は企業や大学などが大阪市の子どもたち、学校園、先生のための「応援団（OEN団）」となり、大阪市の子どもたちを、一緒に「OEN（応援）」するという設立趣旨に賛同して参画を決めました。

